

スマイルサポーター感謝状伝達式・意見交換会報告



感謝状を伝達いたしました！

下記団体の長年にわたる道路・河川の清掃等の美化活動の功績に対し、令和6年10月4日（金）に当事務所荒井所長から感謝状等を伝達いたしました。

スマイルサポーターの皆さんの活動によって道路・河川の良い環境がつけられています。今後とも活動の継続をお願いいたします。



表彰区分	スマイルサポーター名称	活動区間
国土交通大臣	イオンスーパーセンター株式会社 イオンスーパーセンター栗原志波姫店	(一) 伊豆沼くりこま高原駅線
日本道路協会	下町二自治会	(国) 398号
知事	下文字自治会	(一) 文字上尾松線・ (一) 文字下細倉線
知事	株式会社高橋工務店	(一) 栗駒金成線
知事	株式会社伊藤土建	北上川水系芋埦川
知事	仙建工業株式会社	北上川水系荒川

(下町二自治会様、下文字自治会様は別日程)

意見交換会を開催しました！



同日、スマイルサポーター意見交換会を開催しました。

栗原地方ダム総合事務所との共催で、28団体のサポーターの皆さんからご意見ご要望をいただきました。高齢化や従業員の減少などにより、活動を維持するのが難しくなる中、工夫を重ねながら取り組みを続けていただきまして、ありがとうございます。



【主なご意見】

- ・年々会員が減り、募集しても会員になる人がいない。少人数での奉仕活動も困難になってきた。会員の年齢も80代以上になっているので、作業をお願いするのも大変である。
- ・高齢化が進み、事業推進が少しずつ困難になってきている。70代・80代が主ではあるが、80代後半の方々は段々と事業の参加に遠のいているのが現状である。
→組織の状況に応じて活動内容を見直していく必要があると思う。人員を減らしていく、回数を減らしていくということが考えられるので、検討してほしい。皆さんの実情に合わせて活動していただければと思う。(土木事務所)
- ・歩道のない区間で活動中に大型トラックとすれ違うことが多い。清掃の際には安全ベストを全員着用できるようにしてほしい。
→安全第一の趣旨をご理解いただき、歩道側での活動をお願いしたい。安全ベストについては、貸与については可能性があると思うので、本庁と相談していきたい。(土木事務所)
- ・作業中の安全確保のため、草刈り作業中にのぼり旗を道路に立てたいので、いただきたい。
→立て看板の貸与を考えたい。(土木事務所)

- ・ 築堤工事を実施してほしい。
→現地確認したが、要望箇所に史跡があった。なお調査を継続して今後どうすべきか検討したい。
(土木事務所)
- ・ 川床整理をしてほしい。
→堆積土砂の処理は、流れの阻害のひどい箇所から順に実施している。もうしばらく要望箇所の経過観察をしたい。(土木事務所)
- ・ 歩道を設置してほしい。
→要望区間で歩道を設置しようとする、沿線住民の移転が必要になるという問題がある。市や地元の人たちとよく検討する必要があると思っている。(土木事務所)
- ・ ペットボトルや吸い殻の投棄を看板設置や貼り紙等によって抑止できないか。
→看板は、植樹帯や法面など設置する場所があり、設置による効果が見込める必要がある。状況を見て考えたい。(土木事務所)
- ・ 清掃活動の利便のため、歩道や周辺法面の除草や土砂の撤去をお願いしたい。
→活動時期に合わせた除草は可能である。来年度は、活動計画を踏まえ、活動時期の直前に草刈できるよう調整したい。土砂は、ひどいところは撤去しているが、なかなか手が回らない状況にある。連絡をいただければ、現場を見て対応していきたい。(土木事務所)

参加いただきました皆さんから、様々なご意見をいただきました。ありがとうございました。

宮城県北部土木事務所栗原地域事務所行政班

987-2251 栗原市築館藤木5-1 (栗原合同庁舎)

T E L: 0228-22-2174

F A X: 0228-22-9049

E-mail: nh-khdbkgs@pref.miyagi.lg.jp

